

令和 年 月 日

申請者

住 所 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_ ※

※本人（代表者が手書きしない場合は、記名押印してください。）

下記について、相違ありません。

(表 1 事業が属する業種毎の最近 1 年間の売上高)

当社の主たる事業が属する業種は \_\_\_\_\_ (※ 1)

業種 (※ 2)	最近 1 年間の売上高	構成比
	円	%
	円	%
	円	%
	円	%
企業全体の売上高	円	100%

※ 1 : 最近 1 年間の売上高が最大の業種名 (主たる業種) を記載。主たる業種は指定業種であることが必要。

※ 2 : 業種欄には、日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名を記載。

(表 2 : 最近 1 か月の売上高【A】)

主たる業種の最近 1 か月 ( 月 ) の売上高	円
企業全体の最近 1 か月の売上高	円

(表 3 : 令和元年 1 0 月から 1 2 月の売上高【B】)

主たる業種の令和元年 1 0 月から 1 2 月の売上高	円
企業全体の令和元年 1 0 月から 1 2 月の売上高	円

(表 4 : 令和元年 1 0 月から 1 2 月の平均売上高【C】)

主たる業種の令和元年 1 0 月から 1 2 月の平均売上高	円
企業全体の A の期間後 2 か月間の見込み売上高	円

(表 5 : A の期間後 2 か月間の見込み売上高【D】)

主たる業種の A の期間後 2 か月間の見込み売上高	円
企業全体の A の期間後 2 か月間の見込み売上高	円

(1) 最近1か月間の売上高

イ 主たる業種の減少率

$$\frac{【C】 \quad \text{円} - 【A】 \quad \text{円}}{【C】 \quad \text{円}} \times 100 = \underline{\text{減少率}} \quad \underline{\%(\text{実績})}$$

ウ 全体の減少率

$$\frac{【C】 \quad \text{円} - 【A】 \quad \text{円}}{【C】 \quad \text{円}} \times 100 = \underline{\text{減少率}} \quad \underline{\%(\text{実績})}$$

(2) 令和元年10月から12月の平均売上高

イ 主たる業種の売上高

$$\frac{(10月 \quad \text{円}) + (11月 \quad \text{円}) + (12月 \quad \text{円})}{3}$$

ウ 全体の売上高

$$\frac{(10月 \quad \text{円}) + (11月 \quad \text{円}) + (12月 \quad \text{円})}{3}$$

(3) 最近3か月間の売上高の減少率

イ 主たる業種の売上高の平均

$$\frac{(【B】 \quad \text{円}) - (【A】 \quad \text{円} + 【D】 \quad \text{円})}{【B】} \times 100 = \underline{\text{減少率}} \quad \underline{\%(\text{実績見込み})}$$

ウ 全体の売上高の減少率

$$\frac{(【B】 \quad \text{円}) - (【A】 \quad \text{円} + 【D】 \quad \text{円})}{【B】} \times 100 = \underline{\text{減少率}} \quad \underline{\%(\text{実績見込み})}$$

(注) 認定申請にあたっては、上記の売上高が分かる書類等（例えば、試算表や売上台帳など）の提出が必要。